

西尾市教育委員会事業（令和元年度事業）の評価所見

	課かい名	事業名	所見
1	教育庶務課	佐久島高校生修学支援事業	<p>教育機会均等の原則を確保するため、佐久島から高校に通う生徒へ補助金を支出する本事業の必要性は理解できます。一方で、現行の補助基準には曖昧なところが見られ、もっと早く事業の見直しが行われるべきであったと考えます。</p> <p>今後の方向性を拡大とし、補助額を引き上げることに異論はありませんので、対象となる市民からの声を積極的に聴きながら、活用しやすい補助制度を検討いただくよう要望します。</p>
2	学校教育課	小中学校児童生徒就学援助事業	<p>経済的理由により、義務教育を受けることが困難な児童生徒の保護者に対して援助を行うことにより、教育の機会均等を図ることの必要性は理解できますが、準要保護者への支給要件の正当性や、援助している 11 費目に関して受給者にアンケートをとるなど本当に必要な費目を把握し、見直すことも必要と考えます。</p> <p>新型コロナウイルスの感染症の影響により、生活困窮者の増加が予測される中、受給者に寄り添った支援となるように要望します。</p>
3	生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	<p>子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちが学習や体験・交流活動等に取り組む機会を提供されていることは評価できますが、熱意のある指導員ありきであることは否めません。</p> <p>時間や日数が限定的でも地域の方が指導員として参加できるような仕組みづくりや、興味がある方の掘り起こしを他課と協力して行うなどの方法を検討し、指導員確保に努めてください。</p> <p>また、放課後児童クラブや学校との連携についても引き続き協議を重ね、継続性の高い子どもの活動拠点の確保事業となるよう要望します。</p>

4	スポーツ課	体育施設整備事業（総合体育館空調設備改修工事）	<p>総合体育館は西尾市を代表する体育館であり、利用者が安全で快適にスポーツを楽しむための施設として平成5年に開館しています。施設の老朽化による改修については、利用者の利便性や安全性確保のために今後も必要となってくると考えられますが、多額の改修費が必要になるという問題もあります。</p> <p>限られた予算の中で効果的な改修を実施するため、専門家の知見を活用するなど適切な改修計画の策定を要望します。</p>
5	文化振興課	岩瀬文庫企画展示開催事業	<p>西尾市が誇る貴重な文化遺産である岩瀬文庫において、タイムリーな企画展示や多くの工夫が施された講座等が開催されており、担当課の努力が見て取れます。</p> <p>事業の方向性は現状維持とされていますが、岩瀬文庫を活用した歴史や文化の発信は、まだまだ大きな可能性を秘めていると考えます。社会情勢の動向を注視しながらとはなりますが、積極的な情報発信の拡大や新たな切り口でのPRに期待します。</p>
6	図書館	吉良図書館・幡豆図書館 公衆無線LAN (Wi-Fi) 導入事業	<p>図書館利用者の利便性向上のための公衆無線LAN導入については、一定の登録者数と利用者が見られ活用されていることは評価できますが、その効果や必要性についてはやや物足りなさを感じます。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響によって、施設の在り方が大きく変遷している現在において、市民にとって本当に必要とされる施設の運営方法を模索し、積極的に新しい取組にチャレンジしていただくよう要望します。</p>